

第30回静岡県すこやか長寿祭スポーツ・文化交流大会「囲碁大会」



[1-1 試合会場](#)

[1-2 試合会場](#)

第30回静岡県すこやか長寿祭スポーツ・文化交流大会「囲碁大会」が、令和元年5月19日(日)裾野市民文化センター 多目的ホールにおいて200名の選手が参加し、熱戦を繰り広げました。競技は、「ねんりんピック紀の国わかやま2019」の県代表3名を選出する県選手権戦と、段・級位戦に分かれて戦われます。

今年も、日本棋院静岡県支部連合会 渡辺浩会長の肝いりもあって「親子囲碁入門教室」が開設されています。

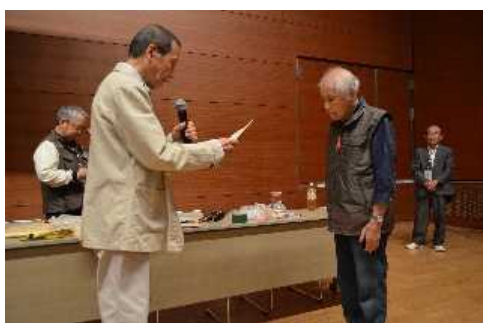


[2-1 大会会長挨拶](#)

[2-2 高村市長](#)

囲碁の普及に尽力を注ぎ、市内の小・中・高校生クラブ活動にも出前指導している渡辺大会会長の挨拶と公務多忙の中、会場に駆けつけて下さった裾野市高村謙二市長の挨拶がありました。

すこやか長寿者表彰



[3-1 相川東三97](#)

[3-2 中田光明90](#)



[7-1 相川東三](#)

[7-2 中田光明](#)

伊豆の国市の相川東三さん97歳(写真左)は、5段の腕前を持っており、囲碁歴は50年以上で現在もご活躍しています。

裾野市の中田光明さん90歳(写真右)は、囲碁歴26年と現在もお元気で囲碁を楽しんでおられます。



[4-1 試合開始](#)

県選手権代表決定戦参加選手16名と、段・級位戦参加選手120名の戦いが一斉に火ぶたを切り開始されました。



[5-1 選手権戦](#)
白熱する選手権戦 ↑



[5-2 段級位戦](#)
世代を超えての段・級位戦 ↑



[6-1 親子教室](#)



[6-2 親子教室](#)

渡辺浩会長の配慮で、会場の一角に設けられた「囲碁入門教室」には、近隣市町から集まった親子連れの皆さんが、真剣な面持ちで講師の指導を受けていました。

この中から地域を背負って立つ棋士が誕生することを楽しみにしています。



[DSC 0003](#)



[DSC 0007](#)

選手権4回戦では、3勝同士の江面雄次さんと井上邦彦さんが優勝をかけて対戦しました。軍配は、江面雄次さん(清水町)に上がり、4戦全勝で優勝を勝ち得ました。

2位、3位決定は、スイス方式を用いての判定が行われ、三島市の井上邦彦さんが準優勝、3位は富士宮市の中込敏雄さんに決まりました。

静岡県囲碁代表選手として「ねんりんピック紀の国わかやま2019」に出場されるのは、優勝 江面雄次さん(写真中央)、準優勝 井上邦彦さん(写真向かって左)、3位 中込敏雄さん(写真向かって右)の3名に決まりました。おめでとうございます。ご活躍をお祈り申し上げます。

取材:富士・富士宮・北駿地区担当 生きがい特派員 渡邊英機